特定小電力トランシーバー

DJ-PX7

A:アクアブルー
B:ブラック
P:ピンク
S:シルバー

簡易マニュアル

イヤホン端子（3.5φ）
イヤホンを接続するための端子です。

アンテナ
アンテナは外れません。

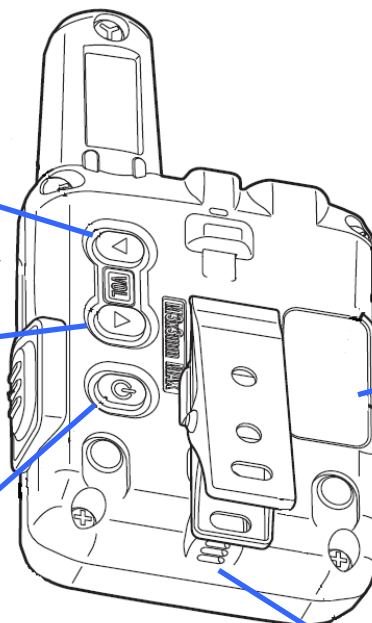
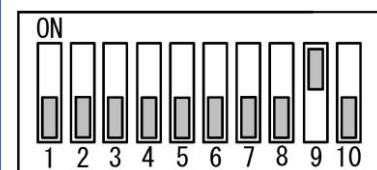
上側マイク
出荷時は、上側マイクが選択されています。

電源ランプ
本機の状態を表示します。
青色：待ち受け中に点灯。
緑色：受信中に点灯。
赤色：送信中に点灯。
黄色・紫：リセット時に交互に点滅。

送信ボタン
このボタンを押すと送信します。

▽（ダウン）キー
音量を下げる時、チャンネル、グループ設定の時に使います。

設定スイッチ
各種機能を設定するときに使います。設定終了後はゴムキャップを元通りに取り付けてください。
※初めて使用する際は電源キーを押す前に主電源（10番スイッチ）をON側にスライドさせてください。

△（アップ）キー
音量を上げる時、チャンネル、グループ設定の時に使います。

電源キー
約2秒長押しで電源をON/OFFします。

下側マイク
設定スイッチ”9”で変更できます。

音声通話の明瞭度を上げたいときは・・・
設定スイッチの”6”をONにしてください（初期設定ではOFF)。バックノイズを軽減する『コンパンダー機能』が設定されます。
※全員が設定しなければ逆に音質が悪くなりますのでご注意下さい。

チャンネル設定の方法

① 交互チャンネル、中継チャンネルのどちらかを設定スイッチの”１”で選択する。
（初期値は交互チャンネル）

② △（アップ）キーと電源キーを同時押しで電源 ON.
「チャンネルを設定してください。」と音声ガイダンスが流れる。

③ ∆キー又は∇キーを押してチャンネル選択する。
選択したチャンネル番号の音声ガイダンスが流れる。

④ 送信ボタンを押すと決定します。

１番スイッチ		▽または△キーを押してチャンネルを選択します
OFF	交互	L1～L9、B1～B11（20 チャンネル）
ON	中継	L10～L18、B12～B29（27 チャンネル）

グループトーク設定の方法

① 設定スイッチの”２”を ON にする。（初期値は OFF）

② ▽（ダウン）キーと電源を同時押しで電源 ON.
「グループを選択してください」と音声ガイダンスが流れる。

③ △キー又は▽キーを押してグループ番号を選択する。
選択したグループ番号の音声ガイダンスが流れます。

④ 送信ボタンを押すと決定します。

２番スイッチ	▽または△キーを押してグループ番号を選択します
OFF	グループトーク機能 OFF
ON	グループトーク機能 ON　１～50 番

既に使用しているトランシーバー（他社製特定小電力トランシーバー含む）と同じ設定にしたいときは･･･
“ＡＣＳＨ”アクシュ機能を活用する。

① 電源ＯＦＦの状態から、ランプが青色と緑色の交互点滅をするまで電源キーを長押し(約７秒間)する。

② 「アクシュモードです。設定もととなるトランシーバーを送信してください。」とアナウンスします。
➡チャンネル・グループ番号を設定させたい DJ-PX7 を全て ACSH モードにしてください。

③ 既に使用中のトランシーバーを送信状態にしてください。

④ しばらくすると「ピピッ」音が鳴り、ランプが青色点滅、後に「自動設定が完了しました」と鳴りランプが緑色点滅します。
➡アナウンス後は「ププ」音が鳴り自動的に電源が切れます。電源を入れ直し正しく通話できることを確認してください。
※チャンネル・グループ番号のみが同じ設定となります。他の設定は変更されません。

リセット

電源 OFF の状態から電源キー+△キー+送信ボタンを同時に 5 秒間以上押し続けると、「初期化しました」と音声が鳴り、本機をリセットします。

※電源ランプは青色に点灯し、リセット中は黄色・紫色と交互に点滅します。

減電池のお知らせ

バッテリー電圧が低下すると、青色ランプが点灯します。

定期的に「充電してください。」とガイダンスが流れます。

（ビープ音を OFF に設定しているとガイダンスは流れません。）

使用上の注意

できるだけアンテナ部を手でおおわないように送信ボタンを押してください。

手でおおわれると送信距離が短くなります。